

## PE投資のベンチマーク —構築と検証—

池田 直史  
井上 光太郎 CMA  
小澤 宏貴

### 目 次

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. はじめに            | 4. ベンチマークリターン分析 |
| 2. ベンチマーク構築の前提とデータ | 5. ケーススタディ      |
| 3. ベンチマークモデルの構築    | 6. 終わりに         |

1998年から2015年の間の主要PEファンド21社による投資274件をサンプルとして、一定の前提の下でのシミュレーション手法によりPEファンドによる投資の投資開始年・産業別のベンチマークリターンを試算した。シミュレーションの前提の妥当性は、独自のPEファンドへのサーベイで確認した。更にPEファンド2社の協力を得て、現実の投資をケーススタディし、ベンチマークに対する超過リターンとその要因を検証した。



池田 直史 (いけだ なおし)

東京工業大学・工学院助教。2013年慶應義塾大学大学院商学研究科修了、博士（商学）。公益財団法人三菱経済研究所研究員（12年10月～13年9月）を経て、13年10月より現職。著書に『IPOの理論・実証分析：過小値付けと長期パフォーマンス』（三菱経済研究所）がある。



井上 光太郎 (いのうえ こうたろう)

東京工業大学・工学院教授。1989年東京大学卒、97年マサチューセッツ工科大学大学院修了（MBA）、2003年筑波大学大学院修了、博士（経営学）。KPMGのM&A部門ディレクター、名古屋市立大学経済学研究科助教授、慶應義塾大学経営管理研究科准教授を経て12年より現職。日本ファイナンス学会副会長、アジアファイナンス学会Board Member。



小澤 宏貴 (おざわ ひろき)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング アソシエイト。2017年東京工業大学大学院社会理工学研究科経営工学専攻修了。同年4月より現職。主な論文に「個人投資家の参照点と株式公開買付け価格」（『経営財務研究』2015年）がある。